41 01 08 03 01 005

事務事業評価表

1．基本事項

作成日　令和03年01月20日（水）

事務事業	河川等整備管理事業	担当課	道路河川課	担当係	河川係	管理番号	4141
第2次総合計画		事業区分	■ 自治事務	□ 法定受託事務 →	対象拡大 有□ サービス拡充 有□		
行政計画分野別施策名 大項目	200005 快適で利便性の高いまち（都市・生活基盤）	根拠法令個別計画等	河川法				
中項目	200001 都市整備の行き届いたまちづくり						
小項目	200004 治水対策の推進						

事業概要	治水対策として、市管理河川の改修、維持管理を適正に行うことにより、浸水・湛水被害の軽減および住環境ならびに農地の保全を図る。
目的 ※何のために	浸水・堪水被害の軽減および住環境ならびに農地の保全を図る。
対象 ※誰・何を対象に	準用河川・普通河川
手段 ※どのように	河川の改修および修繕を行う。 河川維持管理として、浚渫工事や雑草刈払い業務等を行う。
成果 ※何を求めるか	治水対策の強化と適正な流水機能を維持する。
執行体制	■ 市職員　■ 一部委託　□ 全部委託　□ 指定管理　■ 市民ボランティア　□ ＮＰＯ民間団体　□ その他（　　）

事務事業を構成する予算事業	会計区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額（円）
	一般会計	08	土木費	03	河川費	01	河川総務費	河川整備管理事業	82,631,341
		00		00		00			0
		00		00		00			0
		00		00		00			0
		00		00		00			0

本事業の主な業務	
・ 準用河川の整備	・
・ 河川台帳管理	・
・ 普通河川の維持管理	・
・ 普通河川の整備	・
・ 準用河川の維持管理	・
・ 河川占用事務	・

2．事業費（投入コスト）

単位：円

区分			平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	
年度別計画			・維持管理 ・大堀川設計管理	・維持管理 ・河川の整備（大堀川流末部）	・維持管理 ・河川の整備（大堀川下流部）	・維持管理 ・河川の整備（大堀川下流部）	・維持管理 ・河川の整備（大堀川下流部）	
事業費	予算（現額）		47,603,000	103,749,000	108,625,439	114,751,000	137,992,000	
	決算額		46,873,753	68,602,775	82,631,341	0	0	
	財源内訳	国支出金	0	0	0	0	0	
		県支出金	0	0	1,240,000	0	900,000	
		地方債	0	0	10,400,000	39,700,000	49,200,000	
		他特定財源	569,290	566,040	566,040	536,000	508,000	
		一般財源	46,304,463	68,036,735	70,425,301	74,515,000	87,384,000	
人件費	従事職員数（人）		1.72	1.72	1.57	1.82	1.82	
	人件費相当試算 ※1		13,379,880	13,385,040	12,341,770	14,829,360	14,829,360	
			0	0	0	0	0	
（総事業費試算）			60,253,633	81,987,815	94,973,111	129,580,360	152,821,360	

※1　人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

事務事業評価表

３．評価指標

グラフ表示	区分	指標名		単位	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標なし
		年度別目標値の設定根拠									
		実績値の出所・算出式									
□	活動指標１	河川改修工事箇所数	目標値	箇所	0.00	1.00	1.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	1.00	1.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		予算から算出した工事箇所数を目標値として設定							
		当該年度の発注実績									
■	活動指標２	河川改修工事延長	目標値	ｋｍ	0.00	0.09	0.09	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.17	0.09	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		予算から算出した工事延長を目標値として設定							
		当該年度の発注実績									
■	活動指標３	河川敷地内雑草刈払い延長（委託業務による）	目標値	ｋｍ	14.00	14.00	14.00	14.00	14.00	14.00	□
			実績値		14.00	14.00	14.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		委託箇所の総延長距離を目標値として設定							
		河川敷地内雑草刈払い距離									
□	成果指標１	河川改修計画進捗率	目標値	%	0.00	3.50	10.20	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	6.80	10.20	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		予算から算出した進捗率を目標値として設定							
		工事実績累計／工事総延長									
■	成果指標２	苦情・通報件数（草刈り等除く）	目標値	件数	22.00	19.00	20.00	15.00	0.00	0.00	□
			実績値		19.00	20.00	15.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		前年度実績値を目標値として設定							
		業務安定システム事務処理対応表									
□	成果指標３	取得用地における改修実施率	目標値	%	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		予算から算出した実施率を目標値として設定							
		取得した用地面積の内、改修を実									

４．観点別評価　（A：目標値どおり（以上）　B：ほぼ目標値どおり　C：目標未達成　ー：目標値の設定がないもの）

活動 （意図した活動を行っているか）	A	目標が設定できないものは、活動指標の数値の推移を説明 河川改修工事については目標値どおり進めることができた。また、業務委託による河川敷の雑草刈払いにおいても目標値どおり完了した。
成果 （意図した成果が上がっているか）	A	目標が設定できないものは、成果指標の数値の推移を説明 河川改修計画進捗率については目標値どおり進めることができた。また、苦情・通報件数に関しては、前年度を下回ることができた。
効率性 （効率的に事務を行っているか）		目標が設定できないものは、効率指標の数値の推移を説明

評価者	河川係長　飯塚　佳樹

５．前年度改善改革プラン達成状況

前年度 改善・改革案	準用河川等の改修計画の立案・改修工事を行う必要があるが、事業費が大きいため、実現可能な改修方法を検討する必要がある。
達成状況 及び その効果	準用河川等については、苦情・通報で寄せられた危険箇所等の対応を速やかに実施し、適正な維持管理に努めることができた。また、大堀川改修工事は前年度に引き続き、規模を縮小した暫々定断面での工事を実施している。

事務事業評価表

６．所属長評価（今後の方向性）

事務事業	河川等整備管理事業	担当課	道路河川課	担当係	河川係	管理番号	4141

■ ① 現状のまま継続
□ ② 見直して継続 →
□ ③ 拡充・重点化（コスト投入）
□ ④ 目的達成による終了
□ ⑤ 廃止を検討

- □ 委託化等の検討
- □ 成果向上のための改善
- □ 効率化のための改善
- □ 事業規模の縮小
- □ 他の事務事業と統合

評価の内容説明

河川改修工事は事業費が膨大なため、緊急性や優先度を踏まえつつ、改修方法を慎重に検討しながら、改修を進めていく必要がある。

評価者	道路河川課長　今井　吾郎

上記を実施するための具体的な取り組み内容は？

７．改善改革プランと今後の課題

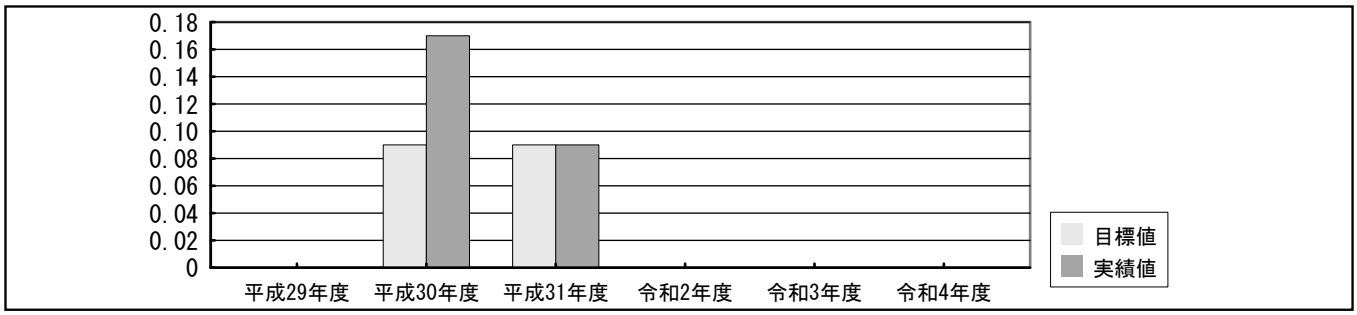
改善・改革案	

８．今後の課題(年度別計画等により実施する取り組み等)

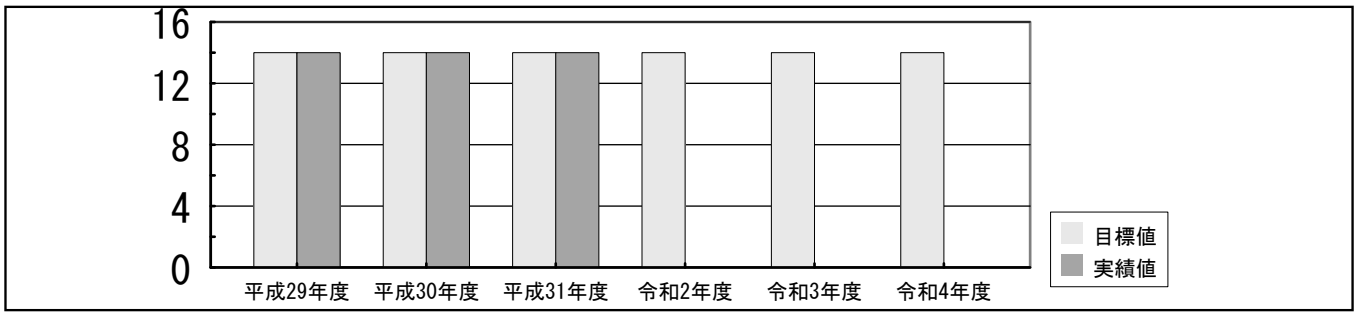
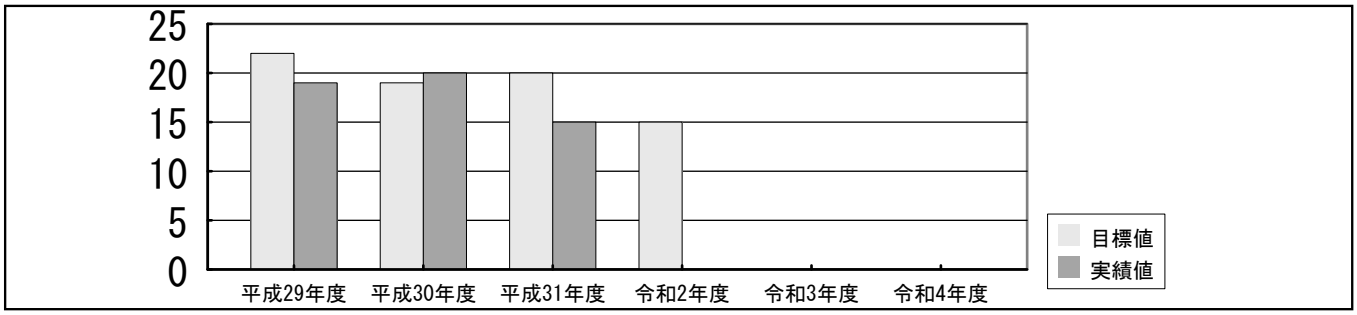
今後の課題	

９．評価指標グラフ

区分	活動指標２	指標名	河川改修工事延長



区分	活動指標３	指標名	河川敷地内雑草刈払い延長（委託業務による）



区分	成果指標２	指標名	苦情・通報件数（草刈り等除く）